

取 扱 説 明 書

(保証書付)

バイク用バッテリー専用充電器

BC-12-3

(12V開放型/12V密閉型兼用)

このたびは、バイク用バッテリー専用充電器〔BC-12-3〕をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

ご使用になる前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、安全に、正しくご使用ください。
お読みになった後もお手元に置き、ご活用ください。

なお、本書には保証書が印刷されておりますので記載内容をよくお確かめください。



GS 日本電池株式会社

■はじめに

- 「BC-12-3」は・・・
 - ・12Vバイク用開放型および密閉型鉛バッテリーの充電を対象とした充電器です。
- 「BC-12-3」の特徴は・・・
 - ・マイコン制御により適切な充電を行います。
 - ・充電しながらバッテリーの良否が判る簡易診断機能（※）を搭載しています。

※バッテリーの状態や充電時の周囲温度等の条件によっては正しく判定できない場合があります。

■ご使用上の注意（ご使用にあたり必ずお読みください。）

この取扱説明書および製品本体への表示では、製品を安全に正しくご使用いただき、使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が切迫して想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■本文中に具体的な「注意・危険事項」「禁止事項」「遵守事項」が書かれています。

絵表示	説明	絵表示	説明
	特定しない一般的な注意または危険の通告を表す絵表示です。		「水ぬれ、水かけ禁止」の絵表示です。
	特定しない一般的な禁止の通告を表す絵表示です。		「保護具着用」の絵表示です。
	特定しない一般的な使用者の行為を指示する内容を通告する絵表示です。		「子供禁止」の絵表示です。
	「感電注意」の絵表示です。		「分解禁止」の絵表示です。
	「スパーク注意」の絵表示です。		「電源プラグをコンセントから抜いてください」の絵表示です。
	「火気禁止」の絵表示です。		

ご使用の際は必ずお守りください。

使用環境／使用条件	△危険	
		■本器は、バイク用鉛バッテリー（12V・公称容量2～20Ah〔10時間率〕）専用の充電器です。これ以外のバッテリーを充電したり、充電以外の用途に使用しないでください。 ・充電器が発煙、発火したり、バッテリーの液もれ、発熱、爆発の原因となります。
		■タバコなどの火の気のない場所、風通しのよい場所でご使用ください。 また、使用中はカーテンなどで充電器の通風孔をふさがないでください。 ・バッテリーが発火、爆発したり、充電器が過熱、発煙する原因となります。
		■ガソリン、オイルなど可燃物の周辺や法令で第一種・第二種危険場所に指定されている場所では使用しないでください。 ・火災や引火爆発する原因となる恐れがあります。
	△注意	
		■周囲温度0℃～40℃の範囲でご使用ください。特に直射日光下や発熱体の近くなど高温の場所では使用および保管しないでください。 ・充電器の過熱、焼損、バッテリーの液もれ、発熱、変形の原因となる恐れがあります。
使用前の注意		■湿度の極端に高い場所、雨・雪などの水分のかかる場所では使用および保管しないでください。 ・漏電、感電、充電器破損の原因となる恐れがあります。
		■振動、ほこり、塩害、化学性ガス害の受けやすい場所で使用および保管しないでください。 ・漏電、感電、充電器故障の原因となります。
		■やむを得ずバッテリーを車両に搭載したままで充電を行う場合には必ず車両側バッテリー⊖（マイナス）端子のケーブルをはずしてください。 ・充電器が過熱、発熱、発火したり、バッテリーの引火爆発および車両機器損傷の原因となる恐れがあります。
	△危険	
		■本器の交流入力電圧はAC100Vです。指定以外の電源電圧およびコンセントでは使用しないでください。 ・万一使用されますと、充電器の発熱、発火、または感電、けがの原因となる恐れがあります。
	△注意	
		■電源コード、充電コードを無理に曲げたり、コードの上に物を載せたりしないでください。また、コードのひび割れ、芯線の切れかけがないか確認してください。 ・そのまま使用すると、感電、発熱、発火の原因となる恐れがあります。
使用前の注意	△危険	
		■バッテリーを取り扱う時は、必ず保護メガネとゴム手袋を着用してください。 ・バッテリーに入っている希硫酸により失明や火傷の原因となります。 バッテリーの電解液が目に入った場合は、直ちに多量の清水で洗浄した後、速やかに医師（眼科医）の治療を受けてください。
		■バッテリーの液口栓を取り外す時は、特に周囲に火気がないことを確認してください。 <u>密閉型バッテリーの密封栓は絶対に取り外さないでください。</u> バッテリーふたの上が電解液で濡れた場合は乾いた雑巾ではなく、濡れた雑巾で拭き取ってください。 ・乾いた雑巾で拭き取ると摩擦で生じた静電気により爆発の恐れがあります。
	△注意	
		■充電する前に充電するバッテリーの電解液量を点検し、液面線間の中間以下に低下している場合は、最高液面線（UPPER LEVEL）まで精製水を補充してください。（密閉型鉛バッテリーは除く） ・液量不足の場合、バッテリーの発熱、爆発の原因となる恐れがあります。また、入れすぎると液もれ、漏電、感電、火災の原因となります。
		■梱包用ビニールカバーは必ず取りはずしてご使用ください。 ・充電器が過熱し、火災の原因となります。

ご使用の際は必ずお守りください。

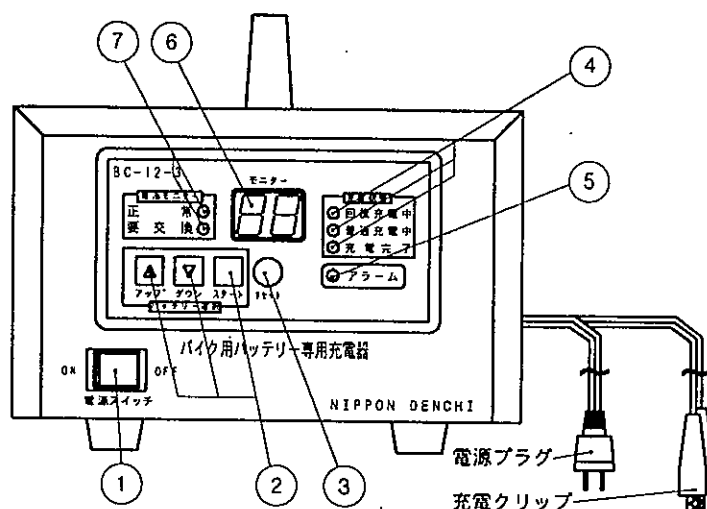
使用方法の注意	⚠危険	
		■子供、乳幼児には手を触れさせないように注意してください。 ・誤ってけがや感電したり、充電器が過熱、発煙したり、バッテリーが爆発する原因となります。
		■充電するバッテリーの公称容量をよく確かめて電池設定番号を設定して下さい。 ・設定を間違えて充電すると、充電器が加熱・発熱・発火したり、バッテリーが爆発する原因となります。
		■充電中に充電クリップの取りはずしは絶対にしないでください。 ・スパークによるバッテリー爆発の原因となります。
		■充電クリップをバッテリーに接続する時は、必ず電源を切ってください。また、充電を停止する時は、電源を切ってから充電クリップを取りはずしてください。 充電を開始する時の手順：電源OFF確認→充電クリップ接続→電源コンセント接続→電源スイッチON 充電を停止する時の手順：電源スイッチOFF→電源コンセントははずす→充電クリップはずす ・操作手順を間違えるとバッテリー爆発の原因となります。
		■充電クリップの接続は必ず次の手順で極性に注意して行ってください。 1. 充電器側プラス：赤色クリップ→バッテリー⊕（プラス）端子 2. 充電器側マイナス：黒色クリップ→バッテリー⊖（マイナス）端子 に容易にはずれないよう確実に接続してください。 ・接続不良は充電が開始しないだけでなく、充電器が過熱、発煙、発火したり、バッテリーの過熱、爆発の原因となります。
	⚠注意	
異常時の処置		■配線器具や延長コードを使用する場合は十分な電気容量を持ったものを使用してください。 ・配線器具やコードが発煙、発火する原因となる恐れがあります。
		■充電器の通風孔や出力端子にドライバーなどの工具を差し込んだり、金属物を入れたりしないでください。 ・感電、発煙、発火の原因となる恐れがあります。
		■電源コードはコードを引っ張らず必ずプラグ部分を持って抜いてください。また、使用しない時は電源プラグをコンセントから抜いて保管してください。 ・電源コードが破損し、感電、発煙、発火の原因となる恐れがあります。
		■充電器を分解したり、改造したりしないでください。 ・発煙、発火や感電の原因となる恐れがあります。
	⚠注意	
		■使用中に次のような異常を感じた時は直ちに使用を止めて、電源プラグをコンセントから抜いてください。 ○所定の時間が経過しても充電が終了しない時。 ○充電器やバッテリーに異常発熱などを感じた時。 ・発熱して火災を起こす恐れがあります。
		■ヒューズ切れが発生したら、原因を取り除いてから同一定格のヒューズと交換してください。 ・定格以上のヒューズを使用すると、充電器の発熱、発火の原因となる恐れがあります。 また、交換は販売店にご相談ください。
		■異常や不具合が生じた場合の点検、調整、修理は指定のサービスセンターかご購入店にご相談ください。 ・そのまま使用したり、お客様による調整、修理を行うと発煙、発火やバッテリー爆発の原因となる恐れがあります。

■おもな仕様

項 目		内 容			
型 名		BC-12-3			
電気用品型式認定		▽91-56152			
充 電 方 式		定電圧・定電流充電方式			
変 換 方 式		スイッチング電源方式			
交 流 入 力		相 数	周波数	電 圧	電 流
		単 相	50/60Hz	100V±10%	最大1.1A
直 流 出 力		回復充電時出力(充電モード1)		普通充電時出力(充電モード2)	
		20V 0.2A		*15V 1.5A/3A	
使 用 環 境		温 度	湿 度		
		0~40℃	30~90% 結露のないこと		
適合バッテリー (バイク用)		電 圧	開放型バッテリー	密閉型バッテリー	
		12V	2~20Ah[10時間率]	2.3~18Ah[10時間率]	
コ ー ド		入力側 1.8m 出力側 0.9m			
外 形 寸 法		幅 180×高さ 154×奥行き 235 (mm) (取手、ゴム脚含む)			
塗 装 色		カバー：黒 パネル：黒			
重 量		約1.8kg			
付 属 品		出力コード、取扱説明書(保証書付き)			

* 普通充電時の出力電流(1.5Aまたは3A)は、バッテリー選択番号に対応して自動選択されます。

■各部の名称とはたらき



名 称		は た ら き	
1	電源スイッチ	電源プラグをAC100V 電源に差し込み、電源スイッチをONにすると充電器が通電状態になります。	
2	バッテリー選択ボタン	アップ	一回押すごとにモニターの数字が1つつ増えます。
		ダウン	一回押すごとにモニターの数字が1つつ減ります。
		スタート (※)	約1秒(「ピッ」という発音音が鳴るまで)押すとモニターに表示されているバッテリー選択番号が確定し、充電が開始されます。
3	リセットボタン (※)	1. バッテリー選択の時、初期状態に戻したいときに押します。 2. 充電中に充電を停止させたい時に押します。	
4	充電状態表示灯	回復充電中(黄)	回復充電中(充電E-ド 1)を知らせます。
		普通充電中(緑)	普通充電中(充電E-ド 2)を知らせます。
		充電完了(緑)	充電が完了すると点灯します。
5	アラーム表示灯	充電器の温度異常、バッテリーの接続異常を点滅で知らせると同時に充電を停止させます。	
6	モニター	バッテリー選択番号(01~11)およびE-コード(E0~E8)を表示します。	
7	電池モニター 表示灯(※※)	正 常	充電の結果、表示灯(緑)が点灯してバッテリーが「正常」であることを知らせます。
		要交換	充電の結果、表示灯(赤)が点滅または点灯してバッテリーが「交換」状態であることを知らせます。
8	ブザー (充電器に内蔵)	充電器の温度異常、充電中のバッテリーの接続異常、充電後バッテリーに異常があると判定した時に鳴動します。 10分経過するかリセットボタンを押すと鳴り止みます。	

※「スタートボタン」および「リセットボタン」は、充電前および充電中の誤操作を防ぐため約1秒間押し続けることにより動作するように設計されています。

※※判定結果は目安です。バッテリーの状態や充電時の環境状態等の条件によっては正しく判定できない場合があります。
本器のバッテリー良否判定機能は、エンジン始動容量を判定しています。

■使用方法

①出力コードを接続します。

付属の出力コードを充電器の出力端子（本体背面）にしっかり差し込みます。

②バッテリーの準備をします。

1. バッテリーを車体から取り外してください。

やむを得ず車両に搭載したままで充電を行う場合には、必ず車両側バッテリーの⊖端子のケーブルを外してください。

2. バッテリーの液口栓を取り外します。

液口栓は必ず全部（6個とも）取り外して、バッテリーふたの上に載せておいてください。ただし、液栓が取り外せないものを除きます。

電解液が液面線間の中間以下に低下している場合は、最高液面線（UPPER LEVEL）まで精製水を補充してください。

密閉型バッテリーの密封栓は絶対に取り外さないでください。

③充電クリップの接続をします。

1. 充電器の電源スイッチがOFFになっていることを確認します。

2. 充電クリップの極性に注意して次の順序でバッテリーに確実に接続してください。

1) 赤色クリップ→バッテリー⊕端子へ

2) 黒色クリップ→バッテリー⊖端子へ

④充電開始～充電完了

操作手順	充電器の状態
①電源スイッチがOFFになっていることを確認します。	
②電源プラグをコンセント（AC100V）にしっかり差し込みます。	
③電源スイッチをONにします。	●充電器のモニターに「EO」が点滅表示され、約3秒後に「01」の点滅状態に変わります。
④「▲(アップ)」または「▼(ダウ)」ボタンを押して充電するバッテリーに合った番号を選択してください。	●「アップ」を押すたびにモニターの数字が1つつ増え、「ダウン」を押すたびにモニターの数字が1つつ減ります。

操作手順

(ワンポイント！)

バッテリーの番号を選択する際には、『バッテリー選択番号一覧表』(9～11ページ)、『バッテリー適合表』(12ページ)を参照してください。

『バッテリー適合表』は、充電器本体の天面にも表示されています。

- ⑤バッテリーの選択番号に間違いがないことを確認して「スタート」ボタンを約1秒（「ピッ」という発信音が鳴るまで）押してください。
発信音と同時に充電が開始します。

充電時間のめやす

(正常バッテリー、25℃、100%放電からのめやす)

選択番号	時間	選択番号	時間
01	2.2	07	3.9
02	2.6	08	5.9
03	3.2	09	6.1
04	3.9	10	7.7
05	4.5	11	8.2
06	3.5		

- ⑥充電開始から約10分後、バッテリーの状態により回復充電を継続するか普通充電にするかをマイコンが判断し、充電を継続します。

※充電開始直後から「回復充電中」表示灯が点灯しますが、必ずしもダメージを受けたバッテリーとは限りません。

〔回復充電モード（充電モード1）の場合〕

回復充電はバッテリーの状態により、最長4時間継続します。（充電開始後の10分間を除く）
回復できたバッテリーは、普通充電モードに移行して充電を継続します。

※回復充電モードから普通充電モードに移行できたバッテリーでもバッテリーの状態により、要交換と判定されることがあります。

充電器の状態

(ワンポイント！)

バッテリーの番号を選択している時、「リセット」ボタンを約1秒（「ピッ」という発信音が鳴るまで）押すとモニターの表示を初期状態（「01」の点滅状態）に戻せます。

- モニターの表示が点滅状態から点灯状態に変わり、充電が開始されます。
- 「回復充電中」表示灯が点灯します。
- マイコン制御により充電終了まで自動充電します。
- 充電中に充電を停止させたい場合は、「リセット」ボタンを約1秒（「ピッ」という発信音が鳴るまで）押してください。充電が停止します。

△危険

「リセット」ボタンを押さずに充電中にクリップを取り外すと、スパークにより引火爆発の原因となり危険です。

△注意

充電中にバッテリーの電槽のふくれや異常高温を感じたら直ちに充電をやめてください。
バッテリーの爆発の原因となります。

(ワンポイント！)

■回復充電とは…

過放電や長期放置によりダメージを受けたバッテリーを回復させる充電モードです。

※バッテリーの状態により回復しないことがあります。

■普通充電とは…

回復充電により回復できたバッテリーまたは正常なバッテリーを適正な充電電圧で充電するモードです。

- 「回復充電中」表示灯が消灯し、「普通充電中」表示灯が点灯します。

操作手順	充電器の状態
回復できなかったバッテリーは、4時間後に充電を自動停止させて、「電池モニター」で要交換の表示をします。 〔普通充電モード（充電モード 2）の場合〕 マイコン制御により、決められた時間まで充電を継続します。 ⑦充電時間が経過するか充電終了条件を満たすと充電が終了します。 「正常」と判定されたバッテリーを繰り返し充電することは避けてください。 正しく判定できない場合があります。	●電池モニターの「要交換」表示灯（赤）が点灯し、同時にブザーでお知らせします。 ※ブザーは10分間で自動で鳴り止みます。（ワンポイント！） 「リセット」ボタンを押す（約1秒）または電源スイッチをOFFにするとブザーは鳴り止みます。 ●「電池モニター」に、バッテリーの診断結果が表示されます。 <u>正 常</u>：電池モニターの「正常」表示灯（緑）が点灯します。 充電したバッテリーに異常はありませんでした。 <u>要交換</u>：電池モニターの「要交換」表示灯（赤）が点滅または点灯します。 ※モニターにエラーコードが表示されます。 12ページの「エラーコード表」を見て判定してください。 ※<u>要交換の表示はめやすです。</u> <u>バッテリーの状態や充電時の環境状態等の条件によっては正しく判定できない場合があります。</u>

⑤充電後のあとかたづけをします。

△注意 充電終了後は速やかに「充電後のあとかたづけ」を行ってください。

1. 充電器の電源スイッチをOFFにしてください。
2. 電源プラグをコンセントより抜きます。（必ずプラグを持って抜いてください。）
3. 充電クリップを⊖端子（黒色クリップ）→⊕端子（赤色クリップ）の順序でバッテリーから取り外してください。
4. 液口栓を取り外したバッテリーは、元通り液口栓をしっかり締めてください。
5. バッテリーを極性に十分注意して車体に取り付けてください。

■バッテリー選択番号一覧表

選択 番号	適合容量 (Ah/10HR)	開放 /密閉	日本電池	1P コボル-ジョ	新神戸電機	古河電池	松下電池工業	標準タイプ
01	2~2.5	密閉	GTR4A-5 GT4B-5	YTR4A-BS YT4B-BS		FTR4A-BS FT4B-5		
		開放	GM2.5A-3C GM2.5A-3C-1 GM2.5A-3C-2	YB2.5L-C YB2.5L-C-1 YB2.5L-C-2 YB2.5L-C-4		FB2.5L-C FB2.5L-C-2		
02	2.6~3.2	密閉	GT4L-BS	YT4L-BS	KT4L-BS	FTH4L-BS FT4L-BS		
		開放	GM3-3A GM3-3B	YB3L-A YB3L-B		FB3L-A FB3L-B		
03	3.3~4	密閉	GTX5L-BS	YT5L-BS YTX5L-BS		FTX5L-BS		
		開放	GM4-3B GM4-3B-Ca GM4A-3B	YB4L-B YB4L-B-Ca	BX4A-3B	FB4L-A FB4L-B FB4AL-B FB4L-B-Ca	NB4L-B	
04	4.1~6	密閉	GT6B-3 GTX7A-BS GTX7L-BS	YTX7A-BS YTX7L-BS	KTX7A-BS KTX7L-BS	FTX7A-BS FTX7L-BS		
		開放	●	●	●	●		12N5-3B
				●		●		12N5-4B
			●	●	●	●		12N5.5-3B
				●				12N5.5-4
			●	●	●	●		12N5.5-4A
			●	●	●	●		12N5.5-4B
			●	●	●	●	●	12N5.5A-3B
			GM5Z-3B GM6-4B	YB5L-B YB5L-B-Ca		FB5L-B FB5L-B-Ca	NB5L-B	
05	6.1~6.5	密閉	GT7B-4					
06	6.6~8	密閉	GTX9-BS	YTX9-BS	KTX9-BS	FTX9-BS		
		開放	●	●	●	●		12N7-3B
			●					12N7-3B-1
			●	●		●		12N7-4A
				●				12N7-4B
				●				12N7B-3A
			●	●				12N7B-4A
			●			●		12N7C-3D
			●					12N7D-3B
			GM7CZ-3D GM7-3B-1 GM7Z-4A	YB7B-B YB7BL-A YB7-A		FB7-A FB7-A2 FB7L-B FB9L-A2K		

選択 番号	適合容量 (Ah/10HR)	開放 /密閉	日本電池	1P J-ボレーショ	新神戸電機	古河電池	松下電池工業	標準タイプ
07	8.1~10	密閉	GT12B-4	YTX12-BS		FTX12-BS		
			GTX12-BS					
		開放	●	●		●		12N9-3A
				●				12N9-3A-1
			●	●		●		12N9-3B
			●	●		●		12N9-4B
			●	●	●	●		12N9-4B-1
			●	●		●		12N10-3A
			●	●		●		12N10-3A-1
				●				12N10-3A-2
			●	●	●	●		12N10-3B
			●	●		●		12N10-3B-1
			GM9Z-4B	YB9A-A	BX9-4B	FB9-B	NB9-B	
			GM9Z-3A-1	YB9-B		FB9L-A2		
			GM9Z-3B	YB9-B-Ca		FB9L-B		
			GM10-3A-2	YB9L-B		FB9L-B2		
			GM10-3B	YB12A-AK		FB10LA-B		
08	10.1~12	密閉	GT14B-4	YTX14-BS		FTX14-BS		
		開放		●				12N11-3A
			●	●				12N11-3A-1
			●	●				12N11-3B
				●				12N12-3B
			●	●		●		12N12-4A
			●	●	●	●	●	12N12A-4A-1
			●					12N12C-4A-1
			●					12N12C-4A-2
			GM10Z-3A	YB10L-A2	BX10-3A	FB10L-A2	NB10L-A2	
			GM10Z-3B-2	YB10L-B	BX12A-4A	FB10L-B2	NB12A-A	
			GM12AZ-3A-1	YB10L-B2		FB10A-B1		
			GM12AZ-3A-2	YB10A-A2		FB12A-A		
			GM12AZ-4A-1	SYB10L-A2		FB12AL-A		
			GM12AZ-4A-1(S)	YB12B-B2				
			GM12AZ-4B-2	YB12AL-A				
			GM12B-4B	YB12AL-A2				
			GM12CZ-4A-2	YB12A-A				
				YB12A-B				
09	12.1~14	密閉				FTH16-BS		
						FTH16-BS-1		
		開放	●	●	●	●	●	12N14-3A
			GM14AZ-4A	YB14A-A2	BX14-3A	FB14A-A2	NB14L-A2	
			GM14AZ-4A-1	YB14L-A2		FB14L-A2		
			GM14Z-3A	YB14L-A1		FB14-A2		
			GM14Z-3A-1	YB14L-B2		FB14L-B2		
			GM14Z-3B	YB14L-A				
			GM14Z-4A	YB14-A2				
			GM14Z-4B	SYB14L-B2				
				YB14-B2				
				SYB14L-A2				
				YB14A-A1				

選択 番号	適合容量 (Ah/10HR)	開放 /密閉	日本電池	1P ユ・ホ・リ・テ・ク	新神戸電機	古河電池	松下電池工業	標準タイプ
10	14.1~18	密閉		YTX20L-BS				
		開放	●			●		12N16-3B
			●					12N16-4B
			●	●				12N18-3
				●	●	●		12N18-3-1
11	18.1~20	開放	GM16A-3A GM16B-4A GM18A-3A	HYB16A-A YB16AL-A2 YB16B-A YB16B-A1 YB18-A YB18L-A				
			GM16Z-3B GM16Z-4B GB16CL-B GM18Z-3A/S GM18Z-3A	YB16L-B YB16-B YB16L-B2 SYB16L-B YB16CL-B Y50-N18L-A SY50-N18L-A Y50-N18A-A Y50-N18L-A3		FB16L-B FB16-B FB16CL-B FB50-N18L-A		

- ◇表中の●印は、標準タイプの同一型式の製品が存在することを示します。
- ◇この表に記載されていないバッテリーを充電する時は、必ず各バッテリーメーカーまたは販売店に公称容量をお確かめのうえ、バッテリー番号を設定してください。
- 番号を設定する際は、12ページの「バッテリー適合表」を参照してください。
- ◇この一覧表は充電時の番号設定に用いるもので、メーカー廃型品も記載されています。

△注意

BC-12-3は、12Vバイク用バッテリー専用の充電器です。

6Vバッテリーを直列接続して充電したり、6Vバッテリー 1個での充電は絶対にしないでください。

バッテリー爆発の原因となります。

■バッテリー適合表

△危険

選択番号は、必ず充電するバッテリーの公称容量に合った番号を設定してください。
設定を間違えて充電すると、充電器が過熱・発煙・発火したり、バッテリーが爆発する原因となります。

選択 番号	バッテリー公称容量(Ah) [10時間率]
01	2~2.5
02	2.6~3.2
03	3.3~4
04	4.1~6
05	6.1~6.5
06	6.6~8
07	8.1~10
08	10.1~12
09	12.1~14
10	14.1~18
11	18.1~20

■エラーコード表

バッテリーや充電器に異常がある場合に充電器中央のモニターに表示されます。

表示	表 示 の 意 味	処 置
E 0	接続異常（バッテリー未接続、バッテリー極性逆接続）です。	接続状態を確認して、正しく、しっかり接続してください。
E 1	24Vバッテリーを接続しています。	12Vバッテリーを接続してください。
E 2	使用環境温度異常です。	0~40℃で使用してください。 充電開始時のみ表示されます。（※）
E 3	充電器内部温度異常です。	充電器が冷えるのを待って、再度充電作業をしてください。 再度充電しても同じ症状を示す場合は、充電をやめて販売店にご相談ください。
E 4 E 5 E 6 E 7 E 8	バッテリー要交換と判定されました。 (※※)	バッテリーを交換してください。

※充電開始時のみ表示されます。

※※バッテリーの状態（長期放置や寿命末期状態）や充電時の環境状態等の条件によっては正しく判定できない場合があります。

本器のバッテリー良否判定機能は、エンジン始動容量を判定しています。

■故障かな？と思ったら

修理にお出しになる前に、もう一度点検してください。

こんな時は	これが原因です。	次のことを点検してください。
充電を開始しない。	バッテリーが接続されていません。 (E-に「E0」が表示されています)	バッテリーをしっかりと接続してください。
	充電スタートが確実にできていません。	「スタート」ボタンを約1秒 (「ピッ」という発信音が鳴るまで) 押してください。
「リセット」ボタンを押してもリセットできない。	リセット操作が確実にできていません。	「リセット」ボタンを約1秒(「ピッ」という発信音が鳴るまで)押してください。
	充電終了後は「リセット」ボタンは働きません。	電源スイッチをOFFにしてバッテリーを取り外してください
周囲温度が0~40℃なのにエラーコード「E2」が表示される。	周囲温度は充電器内部の温度を検出しています。 充電終了直後は充電器内部の温度が上昇しており異常表示されることがあります。	充電器をしばらく冷ましてから再充電してください。
その他の異常	_____	ご購入店にご相談ください。

- 修理をご依頼される場合は、お買い上げ店もしくは下記サービスセンターへご依頼ください。
ご依頼される場合は、お客様の住所・氏名およびお買い上げ店の住所・店名が記載されている保証書(保証期間内のもの)を添付ください。また、お預かりする製品の故障状況等も合わせてお知らせください。

シーエス日真サービスセンター

〒533-0011 大阪市東淀川区大桐1丁目8番9号

TEL (06) 6379-2487

FAX (06) 6323-9911

- 製品に関するご質問、その他の質問は、裏表紙に記載の『弊社 電池販売事業本部 市販部』へお問い合わせください。